

## 実践事例発表レジュメ

研修・研究事業名	令和元年度 博物館学芸員専門講座
実践事例名（テーマ）	多様な主体との連携による教育普及活動
事業主体（実施機関）	湧別町ふるさと館JRY・郷土館
連携・協力機関等	湧別町社会教育課社会教育G、湧別町図書館、ふるさとから学ぶ会、町内各学校
発表者	湧別町教育委員会社会教育課 ふるさと館JRY・郷土館 主任（学芸員） 林 勇介

期日 2019年12月12日

### 内 容

1. はじめに
  - (1)多様な連携の背景
  - (2)湧別町博物館をとりまく環境
2. 湧別町の博物館活動の現状
  - (1)合併による変化と新たな教育目標
  - (2)連携による博物館利用の推進
3. 社会教育専門職との連携
  - (1)学芸員と「ふるさと講座」、社会教育主事との連携
  - (2)学芸員と図書館司書の連携
4. 教員との連携
  - (1)総合的な学習の時間「郷土と土器」
  - (2)学校教育支援として
5. まとめ
  - (1)様々な主体と連携することで再発見できたこと
  - (2)他館の事例を参考にする際の注意点

---

### 〔参考文献〕

林勇介「博物館が連携・協働する教育普及活動の試行錯誤—学芸員と社会教育主事、司書、教員が特色を活かし合う—」『協働する博物館』220-235頁（共著）小川義和編 ジダイ社 2019年5月